



# いろいろプールのえほん



## 『プールにいこう!』

みうら ともさく (国土社)

ゴーグルに水着、キャップとタオル、準備ばっちり。さあ、プールにいこう! だけど今日はプールがぎゅうぎゅうだ。それなら、また明日こよう。ところが…。ページをめくるとあっとおどろくプールが登場する楽しい絵本。



## 『すいかのプール』

アンニョン・タル作 斎藤 真理子訳 (岩波書店)

真夏のお日さまの下、すっかり熟した大きなすいかがバカッと割れたら、すいかのプールのプール開きです。さあ、浮き輪を持って出かけましょう。夏の日の楽しい空想を生き生きと描いた韓国の絵本。



## 『コップのすいえい』

二宮 由紀子作 朝倉 世界一絵 (フレーベル館)

スイミング教室に来た、コップ。知らない水のおいしさに、なんとなく嫌な気分。でも、上手におよげるように練習だ! 初めてのことにチャレンジするコップの、かわいくてゆかいなストーリー。



## 『あわあわわあい!』 ジャクリーヌ・デイヴィーズサク

ソニア・サンチェスエ 林 木林やく (ほるぷ出版)

ザップーン! もぐれ、もぐれ、もぐれ。あぶくぶくぼこ。あわあわわあい! ちょうちょになって、イルカになって、わたしは泳ぐ。弟はまだ泳げないけど、わたしは飛びこむ! おひさまと水しぶきがまぶしい夏の絵本。



## 『つつるプール』

えぐち よしこ作 降矢 なな絵 (PHP 研究所)

ひやむぎ小学校の30本のひやむぎたちが、先生に引率されて、つつるプールにやってきました。ひやむぎの子どもたちは、先生の注意も聞かずにみんな大はしゃぎ。そのうち、2本のひやむぎが迷子になり…。



## 『プールのひは、おなかいたいひ』

ヘウォン・ユン作 ふしみ みさを訳 (光村教育図書)

おなかが痛くて、水泳教室を見学してばかりいる女の子。先生にだっこしてもらい、勇気を出して水に入ると…。苦手を克服した子どもの成長を描いた絵本。



## 『こぶたのブルトン』

中川 ひろたか作 市居 みか絵 (アリス館)

プールに行ったこぶたのブルトン。流れるプールで、いたちのアンドしとだるまのタカサキさんと一緒に、イカの着ぐるみ水着を着てプカプカ浮きながら流れていくと…。04年刊「こぶたのブルトン ふゆはスキー」に続く第2弾。



## 『はかせのふしぎなプール』

中村 至男さく (福音館書店)

博士が、入れたものが何でも大きくなるプールを発明しました。信じられない助手くんに、博士はプールのすごさを見せようと、いろいろなものを入れて…。水面から出た一部を手がかりに、水中に沈んでいるものを想像してみよう。